



# 都路

未来を創る 人間性豊かな 都路っ子の育成

- み 自ら進んで学ぶ子ども
- や やさしく思いやりのある子ども
- こ 根気強くやりぬく子ども
- じ 自分の良さを発揮し、互いを認め合う都路っ子

## グランプリ受賞！ 「小中学生まちづくり大賞（ふくしまジュニアチャレンジ）」

都路小 HP R2.2.12現在

訪問者 144920人

アドレス



※都路っ子の活動をほぼ毎日更新中！

福島民報社主催「第1回小中学生まちづくり大賞（ふくしまジュニアグランプリ）」において、都路小学校6年7名「MM7」が、東京電力福島第一原発事故により、避難区域が設定された古里に活気を取り戻そうと知恵を絞っていることや先輩が開発したキュウリのジャム「都路キュウリマン」をはじめ地元の魅力をパンフレットにまとめ、東京都、岡山、広島両県などで売り込んだことが評価され、見事に活動部門応募34点の中から**最優秀賞「グランプリ」**を受賞しました。さらに、アイデア部門に応募した5年6名「I♡都路」が銀賞を受賞しました。



9日「表彰式」にて

9日福島市で行われた表彰式・発表会には、MM7代表のももかさん、ゆうすけさん、I♡都路代表のまおさんが出席しました。

グランプリのMM7は、5分間の持ち時間をいただき、会場いっぱいの聴衆の前で活動の様子を発表し、大きな拍手をいただきました。また表彰式前には、来賓、審査員の皆様のランチタイムにお邪魔し、ご挨拶をさせていただきました。緊張の連続でしたが、さすが都路っ子は、どんな時でもしっかり話すことができました。



さらにJA福島五連会長からキュウリジャム「都路キュウリマン」の販路拡大を検討するとのうれしい言葉をいただきました。「初代」「2代」そして「3代」のMM7と継続した活動が都路の復興を後押しすることができたことは、大きな喜びです。

前回県教職員論文等の入賞をご報告したところですが、1月に行われた田村地区教職員教育物展においても共同研究、さらには個人研究も出品した3点すべてが入賞できました。多忙な中ではありますが、子どもたちと同様にどの教職員も自己研鑽に励んでいます。

○共同研究 特選 田村市立都路小学校 「小規模校のよさを生かし、問いを協働で解決する喜びに満ちた授業 ～つながりのある単元構想をもとに～」

○個人研究 特選 新田 幸奈「見方・考え方を働かせ、自ら追究する理科授業」

特選 佐久間響子「教師とともに「読むこと」「書くこと」を関連づけて学ぶ指導の工夫」

入選 佐久間康弘「英語を楽しみ、主体的にコミュニケーションを図る児童の育成」

# 節分・桃の節句

スーパーには、季節を問わず様々な野菜が並ぶようになった現代、日本人のよさでもある四季の移り変わりを感じる感性が失われているような気がいたします。

都路小学校では、日本の伝統的な季節の行事を様々な掲示物や活動で取り入れ、子どもたちの感性を育てることに力を入れてきました。

2月は、節分です。玄関ホールの掲示もかわいい鬼が飾られていました。豆まき集会では、たくさんの「オニ」が来校して、協力してくれました。

4年生の「だんごさし」づくりや5年生の「つるしびなづくり」などたくさんの方々にご協力いただき、季節を感じながら子どもたちは学習しています。

このように、都路っ子を育む“学校応援団”の皆様の活動は、子どもたちの都路を愛する心を育むことにつながっています。子どもたちへのアンケートでも、設問「都路のことが好きですか」では、前・後期ともに「好き」と答えた児童が95%以上を占めています。これからも、都路っ子を育む活動へのご協力を、よろしくお願いいたします。



## 入賞おめでとう！

### ○ 福島県書きぞめ展

書きぞめ賞 2年 まきさん

特選 2年 けいすけさん

3年 まおさん

4年 さくらさん

あすみさん

5年 まおさん 6年 ももかさん

### ○ 神社庁主催少年少女書道展

特選 4年 さくらさん

2年 まきさん 3年はるやさん あゆはさん 5年 まおさん

6年ゆうすけさん



## 3月

10日(火) 学年末5校時限(～16日)

19日(木) 卒業式予行

20日(金) 春分の日

23日(月) 卒業証書授与式 修了式

28日(土) 聖火リレーサポートランナー

聖火リレー応援

30日(月) 教室移動 離任式